

2019年4月16日

「ベータラクタマーゼ検出試薬を用いた ESBL 産生菌迅速評価の有効性に関する研究」

1. 研究の対象

当センターで尿培養検査を行った患者さんのうち、グラム染色でグラム陰性桿菌を1+以上検出した方

2. 研究目的・方法

「目的」ベータラクタマーゼ検出試薬を用いた ESBL 産生菌の迅速評価の診断精度をあきらかにすること

「方法」一般診療の範囲内で採取した尿検体に対してベータラクタマーゼ検出試薬（シカベータテスト）を用いて ESBL 産生菌の有無を評価する。

「研究期間」倫理委員会承認後～2019年10月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：尿

情報：ベータラクタマーゼ検出試薬の結果、尿培養結果、尿グラム染色結果 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

大阪市住吉区万代東 3-1-56

大阪急性期・総合医療センター 救急診療科

研究責任者：医員 吉村 旬平

電話 06-6692-1201 内線 7944